

Best Grip

全ての製品の基本は環境配慮型

■環境ホルモン対応

環境省「内分泌攪乱作用を有すると疑われる化学物質（65物質）」を原料として使用しておりません。

■シックハウス（スクール）に配慮

シックハウス（スクール）の原因にあげられた「厚生労働省指針値該当成分（13物質）」については、これらを原料として使用しておりません。

■PRTR法対応

PRTR法に該当しておりません。

■リサイクル可能な容器採用

リサイクル可能なポリプロピレンペール缶を採用し、使用済み缶の回収システムができました。詳しくは当支店、営業所へお問い合わせください。

使用時に安全に作業していただくために、技術資料もしくは製品容器に表示の使用上の注意をよく読んでから、正しくお使いください。

ユシロ化学工業株式会社

〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16

<http://www.yushiro.co.jp>

東京支店	TEL.(03)3750-1101	浜松営業所	TEL.(053)436-6291
名古屋支店	TEL.(052)891-0967	北陸営業所	TEL.(076)240-6441
大阪支店	TEL.(072)848-7211	福山営業所	TEL.(084)945-0555
北海道営業所	TEL.(011)742-4966	広島営業所	TEL.(082)506-1456
東北営業所	TEL.(022)297-0577	九州営業所	TEL.(092)432-9233
北関東営業所	TEL.(0285)27-0766	テクニカルセンター	TEL.(0467)75-0175



環境にやさしい大豆インキを使用しています。



ISO 9001
JQA-1450
富士工場
JQA-1953
兵庫工場



ISO 14001
JQA-EM0809
富士工場
JQA-EM1432
兵庫工場

取扱代理店

2007.11.P10000

Resin Wax YushironCoat Best Grip

POLEASE [ポリース]
Wax

ユシロ

スリッパ防止樹脂ワックス

ポリース ユシロンコート

ベストグリップ



特許出願中！

安全
重視！

安心
重視！

水に濡れた床でも足元安全！

驚異のグリップ力

快適で安全な生活環境をサポートします。

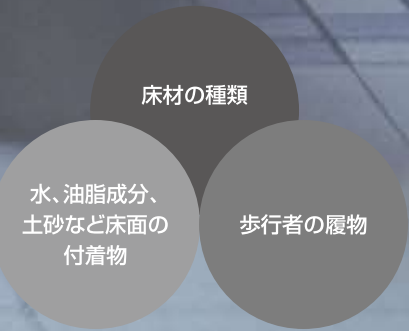
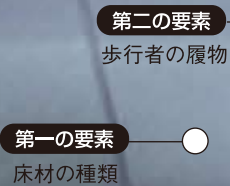
YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.

ベストグリップは水に濡れても滑りにくく、安全性の高い床面に仕上がります。

撥水効果の高い新開発特殊ポリマーの働きで、皮膜上に水が存在する箇所を最小限に抑える為、濡れた状態においても通常時と同様のスリッパの少ない歩行感が持続します。



滑りの発生要因



ベストグリップの防滑原理

「石床は濡れた時に滑るからワックスは塗れない」と決めつけていませんか？

凹凸のある床材は、液体を凹部に逃し、床材と靴が十分に接地することで、滑りやすさを緩和させています。一方鏡面仕上げは液体の逃げ道がなく、床材と靴の間に水が存在して床材と靴が接地しないために滑りが起こると考えられます。この性質を研究した結果、樹脂ワックスの接触角を高く設定し、床材と靴の間の水を逃しやすくすることで、滑りやすさを緩和出来ることが判明しました。

石材



ベストグリップを1回塗布



未塗布

デジタルマイクロスコープ画像にて、石床表面上の水滴の状態を観察。水滴が盛り上がっている程接触角が高い。

ベストグリップの防滑性能

●床面が乾いた状態と濡れた状態の両方において＜JIS K3920-17＞静摩擦係数を測定しベストグリップの防滑性を評価しました。

	石（鏡面）	通常時	水濡れ状態
	未塗布	0.8～	0.35
	汎用品塗布	0.75	0.45
	ベストグリップ塗布	0.8	0.55

	石（凹凸）	通常時	水濡れ状態
	未塗布	0.75	0.75
	汎用品塗布	0.55	0.5
	ベストグリップ塗布	0.6	0.6

テスト条件：大理石鏡面仕上げ、大理石凹凸仕上げを洗浄後、所定のワックスを1回塗布した物と未塗布のもので、測定。滑り片には靴底ゴムを使用。水濡れ状態での測定は10mlの水道水で表面を十分濡らした状態で測定した。

●鏡面仕上げの石床では、通常時と濡れた状態での歩行感の落差が大きくなります。この落差が大きい程、体に対応出来ずに転倒する場合があります。ベストグリップは、濡れた状態でも通常時と静摩擦係数の落差が少ないので滑りにくく、故に安全設計と言えます。

静摩擦係数の評価尺度	
静摩擦係数	歩行感
0.3以下	非常に滑りやすい
0.3以上 0.5未満	やや滑りやすい
0.5以上 0.7未満	滑りにくい
0.7以上	非常に滑りにくい



ジェームスマシーン

参考資料

ベストグリップのCSR値での評価

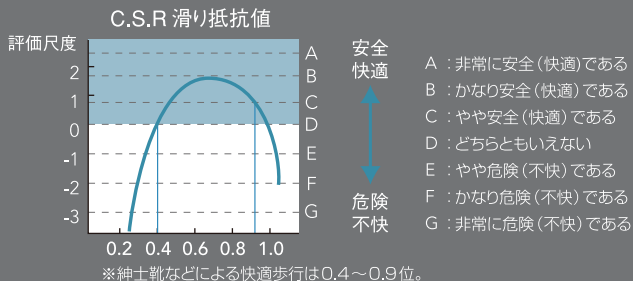
●床材業界ではCSR値を防滑性の指標としています。CSR値はJISA1454（斜め引っ張り試験）の防滑性試験結果によって示され、数値が大きいほど滑りにくく、小さい程滑りやすいことを表します。

	石（鏡面）	通常時	水濡れ状態
	未塗布	1.03	0.19
	汎用品塗布	0.87	0.24
	ベストグリップ塗布	1.03	0.34

	石（凹凸）	通常時	水濡れ状態
	未塗布	0.8	0.78
	汎用品塗布	0.74	0.59
	ベストグリップ塗布	0.79	0.71

CSR値測定協力：東リ株式会社

●鏡面仕上げ、凹凸の石床どちらにおいても「ワックスを塗ると滑る」というイメージを覆す結果が得られました。更にベストグリップは、汎用品を遙かに上回る防滑性を示すことが分かりました。このような結果から、ワックス塗布による床面の保護、日常メンテナンスの効率化を図ることが出来ます。



FAQ

Q ベストグリップはどんな場所に適していますか？

A 雨に濡れて、床面の安全性が懸念される場所。特に駅の通路、電車内、病院、介護施設、建物の玄関などに適しています。

Q ベストグリップはどんな床材に適していますか？

A 安全性の問題から従来ワックス塗布が出来なかった場所に施工されている石材に最適です。親水性且つ汚れの染みこみ易い石材にベストグリップを塗布する事で、汚れの抱き込みを抑えメンテナンス作業の効率化を図れます。

Q はくり割で除去できますか？

A 一般的な樹脂ワックスと同様のメンテナンスが可能です。

Q どんな床面も滑らないようになりますか？

A ベストグリップは床材自体の持つ防滑性を損なわないのであって、床材自体の防滑性を上げることは出来ません。

※ベストグリップは滑らないということを保証するものではありません。

Q 防滑性能はどの位維持しますか？

A ワックス皮膜がある限り持続します。

Q CSR値はどのような時必要ですか？

A CSR値は一般に床材業界において、床材自体のもつ防滑性の評価尺度として使用されています。CSR値を防滑の指標としている業界もあります。

Q CSR値の測定はどのようなタイルでもすぐできますか？

A CSR値測定器を持っているケミカルメーカーはありません。外部委託での測定は実費で行っております。